

では Stösser・Anvari (1982) も生長調節物質のうち特に GA3 が胚珠の老化を促進させることを確認している。

著者らは、開花期の高温に対する結実確保の対策として、胚珠退化に影響する内生ジベレリンを抑えるジベレリン生合成阻害剤の働きに着目し、その有効性を検討した。今回の試験に供試した3種のジベレリン生合成阻害剤全てで結実率が無処理区より6.7～10.3%向上し、結実向上の効果が認められた。一方、新梢伸長に対する影響は、ジベレリン生合成阻害剤の種類によって異なり、抑制程度はPBZ > TNE > PCaの順に強かった。甘果オウトウの栽培においては過度に新梢伸長を抑制すると樹勢低下に繋がるので、新梢伸長の抑制効果が最も低い

PCaに植物調節剤として利用できる可能性が示唆された。

雨除けハウスに栽培された16年生樹に対する開花期の高温遭遇を再現した試験では、開花期間中に高温遭遇しても、開花する2週間前にPCaを処理すれば健全な胚珠がより長く維持することが示された。また結実率も無処理区に比べて向上することが明らかになった。

以上の結果から、PCa処理は開花期に高温遭遇するリスクが高い経済栽培の南限地域において安定的な結実を得るために有効な方法であると考えられる。植物調節剤としての利用が期待されるが、実用化には効果的な処理方法についてより詳細な調査が必要である。

引用文献

- 別府賢治 2000. 暖地における甘果オウトウの結実性に関する形態学および生理学的研究. 京都大学大学院学位論文.
- Beppu, K. *et al.* 2000. Embryo sac development and fruit set of 'Satohnishiki' sweet cherry as affected by temperature, GA3 and paclobutrazol. *J. Japan. Hort. Sci.* 70, 157-162.
- 農林水産省 2010. 平成23年産特産果樹生産動態等調査.
- 齋藤典義ら 2008. 山梨県における近年の温暖化傾向と果樹生産への影響予測. 日本農業気象学会 2008年全国大会講演要旨, 81.
- Stösser, R. and S. F. Anvari 1982. On the senescence ovules in cherries. *Sci. Hortic.* 16, 29-38.

田畑の草種

米利堅刈萱(メリケンカルカヤ)

イネ科メリケンカルカヤ属の多年草。関東以西の畑地，畦，樹園地，空き地などのやや乾燥した陽当たりの良いところに群生する。造成法面などにもよく生育する。背丈は50cm～1m，稈は多数がかたまつて基部から直立する。花期は10月～11月。多くの苞葉の脇から長い白毛を持った花序が側生しよく目立ち，すぐにメリケンカルカヤだとわかる。この時期にはほかに見間違ふものがない。

「メリケン」と聞いてすぐに思い起こすのは「メリケン粉」である。我々世代や我々の親の世代，そしてなぜだか関西と沖縄では小麦粉のことを「メリケン粉」と呼んでいたことがあった。なぜ「メリケン粉」と呼ぶのか。明治時代の初め，アメリカから持ち込まれた小麦粉は，日本での石臼で挽いていた小麦粉と違って白くて上質であったという。それを当時の「American」が訛って「メリケン(粉)」になったのだとされるが，なぜ関西と沖縄なのかは定かではない。

ではメリケンカルカヤはどうなのか。本種が日本で確認されたのは1940年ころであったという。当時はアメリカなどを相手にする第二次世界大戦の直前。「アメリカカルカヤ」という

(公財)日本植物調節剤研究協会
兵庫試験地 須藤 健一

にははばかられたから，かもしれない。

日本で草原のように群生するイネ科の草はススキかチガヤである。またカリヤスなども草原を作りそうであるが，これからはこのメリケンカルカヤも日本での草原の構成種になっていくようにも思う。ただ，日本での草原は丘陵地や山肌に沿うことが多く，どこまでも広がる平原というにはお目にかかれそうもない。一方，北アメリカに目を移すとこんな光景が広がる。

「1885年アメリカ合衆国ミネソタ州。草原の中を2頭立ての幌馬車が行く。御者台にいるのはチャールズとキャロライン，そして幌の中にメアリーとローラとキャリー。彼らは川を渡ってたどり着いた先で小さな家を作って生活を始める。ローラは家の先に広がる背丈ほどもある草原を駆けまわる。」「大草原の小さな家」の題名で，NHKで1975年以降第9シーズンまで放映されたテレビドラマである。原題を「Little House on the Prairie」というが，ローラが駆け回っていたPrairieにはこのメリケンカルカヤがどこまでも続いていたのを想像するのだが・・・。